

評価証

第08002号

【技術の名称】

钢管杭、钢管矢板の機械式継手（ラクニカンジョイント）

1. 依頼者

法人の名称 新日鐵住金株式会社
(平成31年4月1日より日本製鉄株式会社へ商号変更)
住 所 東京都千代田区丸の内2-6-1
法人の名称 株式会社クボタ
住 所 大阪府大阪市浪速区敷津東1-2-47

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、依頼者が推奨する方法で設計・施工されることを前提とする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書（第08002号）に示す。

4. 評価の結果

本技術は、開発の趣旨、開発の目標等に照らし評価を行った結果、以下のとおりであった。

- (1) 「標準型」および「一段型」双方において、ラクニカンジョイント付き钢管の引張・圧縮・曲げ・せん断耐力および変形性能は、継手がない钢管と同等であることが確認された。
- (2) 接合作業に特殊な治具が不要で、溶接接合に比べ接合時間が短縮でき、かつ钢管杭・钢管矢板の施工時に必要な施工性及び精度が確保され得ることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成16年4月28日

平成21年4月28日 内容変更

平成26年4月28日 第1回目更新

平成31年3月31日 第2回目更新

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 高橋 重雄

